

(9) 財団法人 因幡街道ふるさと振興財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
- 2 目 的 国の重要文化財である石谷家住宅を近代和風建築の代表的な文化財産として将来へ継承しながら、石谷家住宅を中心とした歴史的町並みが残る智頭宿を交流拠点ゾーンとした因幡街道沿いの文化施設との連携を図った事業を展開することにより、地域住民の文化生活の向上を図り、もって地域の振興に資することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 平成12年5月24日
- 4 設立登記年月日 平成12年6月1日
- 5 基本財産 出えん金 26,100,000円
鳥取県出えん金 10,000,000円
関係市町村出えん金 12,000,000円
民間団体出えん金 4,100,000円
- 6 役員 理事 15人 監事 2人
理事長 寺谷 誠一郎 (智頭町長)
副理事長 石谷 正 樹 (会社役員)
理 事 山下 恭 史 (株式会社鳥取銀行常務執行役員)
" 石 谷 寸美子
" 内 田 祥 哉 (東京大学名誉教授)
" 門 脇 誠 司 (鳥取県文化観光局交流推進課長)
" 飛 田 範 夫 (長岡造形大学教授)
" 江 面 嗣 人 (岡山理科大学建築学科教授)
" 平 尾 貞 雄 (鳥取信用金庫理事)
" 黒 岩 胤 夫 (鳥取いなば農業協同組合)
" 藤 井 恵 介 (東京大学大学院教授)
" 降 幡 廣 信 (降幡設計事務所)
" 石 丸 文 男 (株式会社山陰合同銀行代表取締役専務執行役員)

理事 宮澤智士（長岡造形大学教授）

〃 山崎完一（株式会社グリーンシグマ技術顧問）

監事 綾木昇治

〃 寺坂邦雄

7 職員 4人

8 事務所 八頭郡智頭町智頭396番地

二 平成23年度事業実施状況

事業報告

石谷家住宅は、開館10周年特別企画として原田泰治展やこれまで好評だった企画をおこないましたが、3月11日の東北大震災の影響は大きく観光客の集客数が見込める4月・5月に顕著として現れ、例年に比べ3000人近くの減少となりました。夏と秋の期間はやや持ちなおしましたが、冬は雪の多い日が続き、減少となりました。智頭町の事業、森林セラピー、森の保育園など知名度は高いですが、智頭宿の体制不備もあり、町並みを訪れる観光客は減少傾向になっている。

1 理事会

平成23年5月31日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成22年度事業報告について
- ・平成22年度一般会計収支決算報告について
- ・平成22年度特別会計収支決算報告について
- ・因幡街道ふるさと振興財団の最初の評議員の選任方法について

平成24年3月2日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・役員の変更について
- ・平成23年度第一回一般会計収支補正予算(案)について
- ・平成23年度第一回特別会計収支補正予算(案)について
- ・平成24年度事業計画(案)について
- ・平成24年度一般会計収支予算(案)について
- ・平成24年度特別会計収支予算(案)について
- ・役員の選任について
- ・副理事長の互選について
- ・最初の評議員選定委員会の設置について

平成24年3月2日 平成23年度(財)因幡街道ふるさと振興財団臨時理事会

- ・最初の評議員選定委員会の委員の承認について

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 楽名品展

期間：6/3～7/11 会場：1号蔵展示室

これまでの企画のなかでも好評であった「樂名品展」。石谷家コレクションから樂の名品25点を展示。入館者の反応はととてもよく、樂家代々の作品が一同に見られた事に感激されていました。

イ 牛ノ戸焼・民芸展

期間：7/15～8/29 会場：1号蔵展示室・母屋

昭和5年以降鳥取にて民芸運動を展開した吉田璋也、牛ノ戸焼も影響を受け評価の高い作品を展開してきました。これら牛ノ戸焼窯初代(明治)から現在六代の作品70点を展示。これまでも牛ノ戸焼窯の作品は展示してきましたが民芸運動以降の作品が殆どでした。明治の頃に焼かれた瓦、湯たんぽなどの生活雑器を中心とした内容を加えましたので、代々の作風が楽しめるとの感想が多かったです。

ウ 浅田重子パッチワーク展

期間：9/2～10/3 会場：1号蔵・3号蔵展示室

この度の展示は作品点数も多く40点を展示。これまでに2回行いましたが、女性客を中心に人気があり、期間中リピーターが多い企画でした。

エ 前田昭博・白瓷作品展

期間：10/6～11/28 会場：1号蔵展示室・母屋

*特別企画：前田昭博氏による作品解説

日時：10/16午後2時～3時・11/13午後2時～3時

日本伝統工芸作家の第一人者でもあり、鳥取を代表する白瓷作家。師匠をもたずに独自の製法で生み出した白瓷作品は、繊細で気品がそなわっています。初期頃から新作まで、作家が選んだ白瓷作品41点と自筆の書9点を展示。1号蔵では造形美を楽しみ、母屋ではお花が生けられた壺、鉢を眺め、床の間は「書」と組み合わせた見応えのある内容となっています。入館者の反応はととても良く、作品のもつ魅力に感心されていました。会期中二回おこなった展示作品解説も30人以上の人が集まり、作品の想いを熱心に聞かれました。

(2) 文化施設交流事業

ア 石谷コレクション展 I

期間：4/8～18 会場：1号蔵展示室

石谷家コレクションのなかから、江戸時代の伊万里焼、数ある大皿のなかから縁起の良い図柄を中心に23点を展示。短期間でしたが大皿を一同に見る機会は少ないので興味深く鑑賞されていました。

イ 原田泰治作品展「心の詩・日本の歌」

期間：4／21～5／30 会場：1号蔵展示室

*特別企画：智頭宿町並み絵画教室「絵画指導・原田泰治画伯」

会場：塩屋出店、智頭宿界限

日時：5／7(土) 午前8時30～午後3時

開館10周年記念特別企画として、石谷家住宅をPRする。諏訪市原田泰治美術館の協力による企画。童謡にちなんだ作品を選び「心の詩・日本の歌」をテーマに、ピエゾグラフィック25点を展示。特別企画として原田泰治画伯を招き、絵画教室をおこないました。書籍・グッズの物販コーナーも設置。春の連休期間の入館者を増やすためにテレビCMを流しました。原田泰治展を見に来られる方はありましたが、震災の影響で例年の時期に比べ激減しました。絵画教室は15名が参加。原田画伯の直接指導で記念に残る一日でした。

ウ 石谷コレクション展Ⅱ

期間：12／1～1／23 会場：1号蔵展示室

鳥取県立博物館に寄贈された数々の作品から、動物や鳥が描かれた屏風、掛軸、陶磁器など江戸時代、鳥取藩絵師の作品を中心に20点展示。石谷家で代々飾られてきた作品なので、当主の思いが伝わってきます。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 「石谷家のお雛様と遊び雛」

期間：1／27～3／27 会場：1号蔵展示室・母屋

石谷家の協力和町内から寄贈、寄託されたお雛さまを展示。智頭宿の町並みでおこなわれる雪まつりの時期からの3月末までの長期企画です。毎年恒例行事として全国に発信。智頭町、石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やすのを目的としています。

イ 智頭宿雪まつりと連携。

日時：2／4(土) 午前10時～午後9時

今期の雪まつりは一日だけでしたが、終了時間は一時間延長しました。企画内容も町の企画でプロジェクターを使った「光ファンタジー」と徳持耕一郎氏の鉄筋彫刻「浮世絵」10体を町並みに展示などで雪灯籠とともに楽しみながら滞在時間を増やす試みでした。石谷家住宅でもコンサート以外に、夜の庭園に光のアートを投影して楽しんで頂きました。町並みを訪れた観光客は例年に比べ増えたようですが、石谷家住宅の入館者はあまり伸びませんでした。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 三沢博昭写真展

期間：5 / 26 ~ 6 / 28 会場：2号蔵展示室

石谷家住宅開館前からお世話になった故・三沢博昭氏による石谷家住宅の写真24点を展示。建物、庭園、四季の風情など年間を通しての作品が見られるので、お客様も満足されていました。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 春：4 / 29 ~ 5 / 5

秋：11 / 11 ~ 13・18 ~ 20

鳥取県指定「石谷氏庭園」春と秋の庭園公開。春の企画は例年に比べ期間は長かったのですが、散策をされた方はとても少なかった。震災の影響が大きいですが、何度もおこなってきた事も要因の一つです。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。

1 / 23 文化財保護防火デー 消火活動と避難訓練を実施。

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 計 算 書 総 括 表

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

科 目		一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		円	円	円	円
収	I 事業活動収入	25,850,079	3,248,627	1,500,000	27,598,706
	1 基本財産運用収入	167,842			167,842
	(1) 基本財産利息収入	167,842			167,842
	2 事業収入	22,507,027	3,248,527		25,755,554
	(1) 智頭町受託収入	10,682,295			10,682,295
	(2) 入館料収入	11,824,732			11,824,732
	(3) 喫茶収入		2,305,575		2,305,575
	(4) 販売収入		942,952		942,952
	3 補助金等収入	1,150,000			1,150,000
	(1) 地方公共団体補助金 収入	950,000			950,000
	(2) 民間助成金収入	200,000			200,000
	4 雑収入	525,210	100		525,310
	(1) 受取利息収入	1,070	100		1,170
	(2) 雑収入	524,140			524,140
	5 他会計からの繰入金収 入	1,500,000		1,500,000	0
入	II 財務活動収入	900,000			900,000
	1 借入金収入	900,000			900,000
	(1) 短期借入金収入	900,000			900,000
当期収入合計(A)		26,750,079	3,248,627	1,500,000	28,498,706
前期繰越収支差額		3,134,487	742,320	0	3,876,807
収入合計(B)		29,884,566	3,990,947	1,500,000	32,375,513

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 事業活動支出	29,700,452	3,777,758	1,500,000	31,978,210
1 事業費支出	25,010,503	2,277,758		27,288,261
(1) 職員人件費	15,438,406	668,800		16,107,206
(2) その他事業費支出	9,572,097	1,608,958		11,181,055
2 管理費支出	4,689,949			4,689,949
(1) 職員人件費	2,796,536			2,796,536
(2) その他管理費支出	1,893,413			1,893,413
3 他会計への繰入金支出		1,500,000	1,500,000	0
支				
出				
当期支出合計(C)	29,700,452	3,777,758	1,500,000	31,978,210
当期収支差額(A)-(C)	△ 2,950,373	△ 529,131	0	△ 3,479,504
次期繰越収支差額(B)-(C)	184,114	213,189	0	397,303

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表総括表

(平成24年3月31日現在)

科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
	円	円	円	円
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	679,846	358,458		1,038,304
未収金	72,660			72,660
たな卸資産		590,663		590,663
仮払金	140,250			140,250
流動資産合計	892,756	949,121	0	1,841,877
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券(基)	10,000,000			10,000,000
基本財産預金	16,100,000			16,100,000
基本財産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
(2) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	0
(3) その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
資産合計	26,992,756	949,121	0	27,941,877
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	708,642	145,269		853,911
短期借入金	900,000			900,000
流動負債合計	1,608,642	145,269	0	1,753,911
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	1,608,642	145,269	0	1,753,911
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	26,100,000			26,100,000
指定正味財産合計	26,100,000	0	0	26,100,000
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(0)	(0)	(26,100,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	△ 715,886	803,852	0	(87,966)
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	25,384,114	803,852	0	26,187,966
負債及び正味財産	26,992,756	949,121	0	27,941,877

科 目		予算額	決算額	差 異	備 考
		円	円	円	
支 出	I 事業活動支出	29,689,000	29,700,452	△ 11,452	
	1 事業費支出	24,843,000	25,010,503	△ 167,503	
	(1) 職員人件費	15,254,000	15,438,406	△ 184,406	
	(2) その他事業費支出	9,589,000	9,572,097	16,903	
	2 管理費支出	4,846,000	4,689,949	156,051	
	(1) 職員人件費	2,792,000	2,796,536	△ 4,536	
	(2) その他管理費支出	2,054,000	1,893,413	160,587	
	II 予備費支出	45,000	0	45,000	
	当期支出合計(C)	29,734,000	29,700,452	33,548	
	当期収支差額(A)-(C)	△ 4,044,000	△ 2,950,373	△ 1,093,627	
次期繰越収支差額(B)-(C)	△ 910,000	184,114	△ 1,094,114		

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(一般会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	679,846	3,355,340	△ 2,675,494
売掛金		110,435	△ 110,435
未収金	72,660		72,660
仮払金	140,250		140,250
流動資産合計	892,756	3,465,775	△ 2,573,019
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(基)	10,000,000	10,000,000	0
基本財産預金	16,100,000	16,100,000	0
基本財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	26,100,000	26,100,000	0
資産合計	26,992,756	29,565,775	△ 2,573,019
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	708,642	331,288	377,354
短期借入金	900,000		900,000
流動負債合計	1,608,642	331,288	1,277,354
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	1,608,642	331,288	1,277,354
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	26,100,000	26,100,000	0
指定正味財産合計	26,100,000	26,100,000	0
(うち基本財産への充当額)	(26,100,000)	(26,100,000)	(0)
2 一般正味財産	△ 715,886	3,134,487	△ 3,850,373
正味財産合計	25,384,114	29,234,487	△ 3,850,373
負債及び正味財産合計	26,992,756	29,565,775	△ 2,573,019

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 計 算 書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(特別会計)

	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
収 入		円	円	円	
	I 事業活動収入	3,095,000	3,248,627	△153,627	
	1 事業収入	3,095,000	3,248,527	△153,527	
	(1) 喫茶収入	2,220,000	2,305,575	△85,575	
	(2) 販売収入	875,000	942,952	△67,952	
	2 雑収入	0	100	△100	
	(1) 受取利息収入	0	100	△100	
	当期収入合計(A)	3,095,000	3,248,627	△153,627	
	前期繰越収支差額	742,000	742,320	△320	
	収入合計(B)	3,837,000	3,990,947	△153,947	

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
貸借対照表

(平成24年3月31日現在)

(特別会計)

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	358,458	807,540	△ 449,082
たな卸資産	590,663	560,630	30,033
流動資産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	145,269	65,220	80,049
流動負債合計	145,269	65,220	80,049
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	145,269	65,220	80,049
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	803,852	1,302,950	△ 499,098
正味財産合計	803,852	1,302,950	△ 499,098
負債及び正味財産合計	949,121	1,368,170	△ 419,049

三 平成24年度事業計画

事業計画方針

平成23年度は予期しない大震災の影響を受け、観光事業も自粛ムードから始まりました。石谷家住宅は10周年記念事業として特別企画「原田泰治展」、これまで好評だった展示をおこないましたが、観光客数はあまり伸びませんでした。智頭町は行政の事業「森林セラピー」、「森の保育園」、「百人委員会」など全国に発信して認知度を高めています。観光地としての発信は以前と比べ衰退しています。平成24年度は行政の事業と連携して智頭宿界隈施設を有効利用になる事業をおこないます。そして、石谷家住宅も地域住民の方々がもっと利用できる施設としてPRをおこないます。

1 理事会（予定）

*一般財団法人に移行のため、これ以外に理事会が数回行われる予定。

平成24年5月 平成24年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第1回理事会

- ・平成23年度事業報告
- ・平成23年度一般会計収支決算報告
- ・平成23年度特別会計収支決算報告

平成25年3月 平成24年度(財)因幡街道ふるさと振興財団第2回理事会

- ・24年度一般会計収支補正予算について
- ・24年度特別会計収支補正予算について
- ・25年度事業計画及び一般会計収支予算について
- ・25年度特別会計収支予算について

2 事業内容

(1) 文化美術品展示事業

ア 河本賢治・福光焼民芸展

民芸運動を展開した吉田璋也、鳥取の陶芸家の多くは影響を受け、独自の技術と表現を生み出してきました。河本賢治もその一人です。河井寛次郎に師事した生田和孝に師事。昭和55年、倉吉に登窯築窯。平成18年、鳥取県伝統工芸士認定。現在も蹴りロクロで作陶。独自のデザイン作品を展示。

イ 徳持耕一郎・鉄筋彫刻展

鳥取から発信する世界的なアーティストです。作品は多彩で、版画家、画家、彫刻家の顔を持つ表現者です。これまで展示会を2回行いましたが、版画展、鉄筋彫刻

展でした。この度は総合的に展示を行います。

(2) 文化施設交流事業

ア 西河克己映画監督資料展

智頭町出身の映画監督です。平成22年4月、91歳で亡くなりました。

平成12年に監督から寄贈された貴重な資料は、まだ公開されていないものもあり、これらの資料の展示を西河克己映画記念館と連携した事業を展開いたします。

(3) 観光振興事業・国際交流事業

ア 「石谷家のお雛様と遊び雛」

石谷家のお雛様展示、町内でおこなわれる智頭の町並みを活かした「雛あらし」、毎年の恒例行事として全国に発信。智頭町・石谷家住宅の知名度を高め観光客を増やしてゆく。

イ 智頭宿雪まつりと連携。

石谷家住宅をコンサート会場として提供。智頭町、冬のイベントを県内外に発信。

(4) 文化財保護啓発事業

ア 豊乗寺至宝展

智頭町内にある豊乗寺の寺社内の仏像、法具、鳥取県立博物館に寄託されている重要文化財の仏像、県指定保護文化財の仏画などを展示いたします。

イ 智頭枕田遺跡展

縄文時代から平安時代にかけての遺品が出土する複合遺跡です。これまでに発掘された遺跡を時代ごとに展示することで、当時の暮らしを顕彰することができます。

(5) 石谷家住宅の管理運営

ア 文化財としての建物及び庭園の管理

庭園特別公開 5月・11月

鳥取県指定「石谷氏庭園」の魅力と庭園から眺める石谷家住宅を楽しむ。

イ 石谷家住宅の施設管理、防火訓練（年2回実施）

消火設備設置位置の確認と消火器具の点検、避難訓練。

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書 総 括 表

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

	科 目	一般会計	特別会計	内部取引消去	合計
		千円	千円	千円	千円
収	I 事業活動収入	24,372	4,001		28,373
	1 基本財産運用収入	174			174
	(1) 基本財産利息収入	174			174
	2 事業収入	22,047	4,000		26,047
	3 補助金等収入	350			350
	(1) 地方公共団体補助金収入	350			350
	4 雑収入	701	1		702
	(1) 受取利息収入	1	1		2
	(2) 雑収入	700			700
	5 他会計からの繰入金	1,100			1,100
入	当期収入合計(A)	24,372	4,001	0	28,373
	前期繰越収支差額	100	300	0	400
	収入合計(B)	24,472	4,301	0	28,773

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(一般会計)

	科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収 入	I 事業活動収入	24,372	25,690	△ 1,318	
	1 基本財産運用収入	174	167	7	
	(1) 基本財産利息収入	174	167	7	
	2 事業収入	22,047	22,349	△ 302	
	3 補助金等収入	350	1,150	△800	
	(1) 地方公共団体補助金収入	350	950	△600	
	民間助成金収入	0	200	△200	
	4 雑収入	701	524	177	
	(1) 受取利息収入	1	1	0	
	(2) 雑収入	700	523	177	
5 他会計からの繰入金	1,100	1,500	△ 400		
	当期収入合計(A)	24,372	25,690	△ 1,318	
	前期繰越収支差額	100	3,134	△ 3,034	
	収入合計(B)	24,472	28,824	△ 4,352	
支 出	I 事業活動支出	24,122	29,689	△ 5,567	
	1 事業費支出	19,029	24,843	△ 5,814	
	(1) 職員人件費	10,902	15,254	△ 4,352	
	(2) その他事業費	8,127	9,589	△ 1,462	
	2 管理費支出	5,093	4,846	247	
	(1) 職員人件費	2,918	2,792	126	
(2) その他事業費	2,175	2,054	121		
II 予備費支出	350	45	305		
	当期支出合計(C)	24,472	29,734	△ 5,262	
	当期収支差額(A)-(C)	△100	△4,044	3,944	
	次期繰越収支差額(B)-(C)	0	△910	910	

(注) 1 債務負担行為額 530千円 (平成24年度から平成26年度)

財団法人 因幡街道ふるさと振興財団
収 支 予 算 書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(特別会計)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考	
収 入		千円	千円	千円		
	I 事業活動収入	4,001	3,095	906		
	1 事業収入	4,000	3,095	905		
	2 雑収入	1	0	1		
	(1) 受取利息収入	1	0	1		
	当期収入合計(A)	4,001	3,095	906		
	前期繰越収支差額	300	742	△ 442		
	収入合計(B)	4,301	3,837	464		
	支 出	I 事業活動支出	4,043	3,779	264	
		1 事業費支出	2,943	2,279	664	
(1) 職員人件費		1,305	639	666		
(2) その他事業費		1,638	1,640	△ 2		
2 他会計への繰入金		1,100	1,500	△ 400		
II 予備費支出		258	58	200		
当期支出合計(C)		4,301	3,837	464		
当期収支差額(A)-(C)		△ 300	△ 742	442		
次期繰越収支差額(B)-(C)		0	0	0		